

栃木市防災学習資料（中学年用）

# さいがい まも 災害から自分を守るために

とちぎ  
栃木市立

小学校 名前



H27.9 かんとう 関東・とうほくごう 東北豪雨災害で水につかったへや 部屋小学校

3・4年生では、

・地しんにそな備えるこうどう行動

・大雨のきけん

・たつまきがま間近にぢかせまったら

についてがくしゅう学習しよう



家や町の中で地しんがおきたら…どうしたらよいでしょうか？

家の中では



町の中では



家や町の中で地しんがおきたら

- ・「だんごむし」のしせいになる
- ・たなやまど、へいからはなれる
- ・ゆれている間はじっとする
- ・近くの大<sup>あいだ</sup>人の人<sup>たす</sup>に助けをもとめることが大切だね！



もしものために<sup>そな</sup>備えて



(消防庁防災マニュアル震災対策啓発資料より)

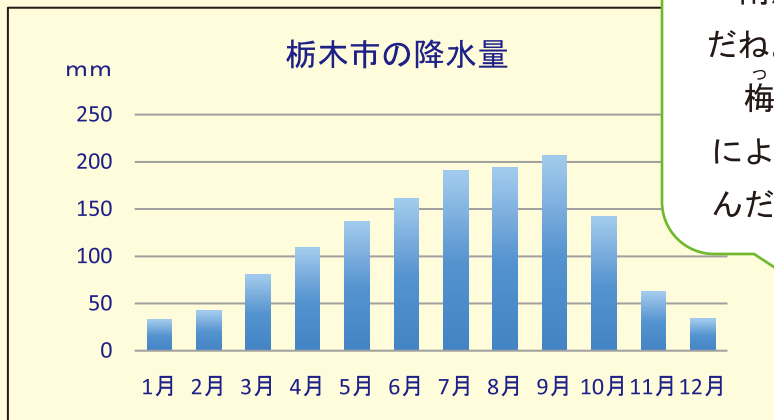
テレビがたおれないための備えの例<sup>れい</sup>



ひなんのための防災バッグ<sup>ぼうさい</sup>

# こう水が起きたとき、どうしたらよいでしょうか？

## 栃木市はいつ雨が多いの？



(1981~2010年の平均値 気象庁ホームページより)

雨が多い月は6月から10月だね。  
梅雨や台風が来る季節に大雨による災害のきけんが高くなるんだね。



平成27年9月には栃木市でも大雨によって道路のかん水やこう水、土砂くずれのひ害があり、いつもとちがうすがたに変わってしまいました。



危機管理課の話

大雨は、上の写真のようにさまざまな災害を引き起こします。  
雨は長くふればふるほど、災害になる可能性が高くなります。  
雨がやんだからといってゆだんしてはいけません。川の上流で  
ふった雨によって、川の水はどんどん増えてきます。

大雨がふると、かん水やこう水、土砂くずれが起こりやすくなるんだね…。

- ・ きけんなどところには近づかない
- ・ きけんを感じ、安全を考えて行動することが大切だね。





# 学校の外でたつまきが起きたら…どうしたらよいのでしょうか？



提供：気象庁

たつまきには高速道路を走っている車と同じくらいの速さでせまってくるものもあります。電柱が折れたり車がふき飛んだりしてしまうこともあります。

## たつまきが間近にせまったら…



（栃木市防災ハザードマップより）

たつまきはあっという間に近づき、大きなひ害をひきおこすんだね。たつまきがせまってきたら、すぐに安全な行動をとるようにしよう。



発行 平成29年3月

発行者 栃木市教育委員会